

【特集1】 2年間の学生生活を終えて

野菜経営学科



学生生活は多くの思い出や人と出会い、多くのものを得ました。野菜経営学科の仲間との活動はどれもかけがえないものでした。これからは、それぞれの道に進みますが、ここでの絆や思い出を胸に自分の道でリーダー的存在を目指します。

(西塚 栄美)

果樹経営学科



私たち果樹経営学科は15人で、そのうち4人が県外出身(東京・茨城・栃木・秋田)と珍しい学科です。この2年間で皆それぞれ果樹栽培の技術を深めました。言葉の壁を乗り越えて出身地を問わず、絆を深めることができました。2年間ありがとうございました。(佐川 太一)

稲作経営学科



私は農大に入校し、とても大切なものを得ました。それは、共に「農業」を志す仲間に出会えたことです。卒業後に就農した後も、この仲間たちと情報交換しながら良きライバルとなり、切磋琢磨して山形県の農業を引っ張っていくことができると思っています。

(落合 裕太)

農産加工経営学科



個性豊かなメンバーと包容力のある先生方のお陰で、楽しい学校生活を送ることができました。この2年間の学習で、加工技術の知識を高めてきました。卒業論文はそれぞれ一生懸命取り組み、加工技術の向上に繋がったと感じています。これからの進路でも活かしていきたいです。

(大沼 愛美)

畜産経営学科



入学当初は、牛に関する作業をすることが初めてで、戸惑うことが多くありましたが、今となっては多くのことを学び、先生方や先輩たちに支えられて卒業を迎えることができました。卒業後はそれぞれの道に進みますが、農大で学んだ事を活かし、頑張っていきます。

(青柳 留佳)

花き経営学科



花き経営学科2年生は2年間、3名で頑張ってきました。1年時は「育樹祭」で使用するサルビアの管理を行ったり、2年時には「NOSAI山形」の表紙になったりと、様々な行事がありました。花き経営学科で学んだ2年間を誇りに思います。

(渡邊 愛美)